北 陸 地 方 整 備 局 新潟港湾・空港整備事務所 記 者 発 表 資 料

配 布 日 時 令和 3 年 12 月 14 日

業務担当技術者表彰受賞者決定及び表彰式の開催について

公共工事に関する調査等の品質が公共工事の品質確保を図る上で重要な役割を持つこととなることから、北陸地方整備局港湾空港部においては、港湾空港関係の測量・調査・設計業務および発注者支援業務の受注者として、その役割を遺憾なく発揮し、積極的かつ円滑に業務を進め、良質な成果の作成に貢献した担当技術者を表彰する制度を創設しました。

このたび、新潟港湾・空港整備事務所発注の令和2年度完成業務における業務担当技術者表彰受賞者を別紙のとおり決定しましたのでお知らせするとともに、表彰式を執り行います。

記

1. 受賞者 : 別紙のとおり

2. 表彰式

日 時:令和3年12月21日(火)13時30分~

場 所:新潟市中央区入船町4丁目3778番地

北陸地方整備局

新潟港湾・空港整備事務所 会議室(3階)

報道機関の皆様へ

来場にあたっては、マスク着用をお願いします。 また、風邪症状、発熱などの症状がある方は来場をお控えください。

【記者発表クラブ】 新潟県政記者クラブ 新県政記者クラブ 専門紙 【問い合わせ先】

北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所

副所長 武田 均 TEL 025-222-6111

FAX 025-227-1344

番号	受賞者名	業務名		
1	株式会社アルファ水エコンサルタンツ	新潟港(西港地区)		
	福田 和雄 様	航路泊地付帯施設施工方策検討業務		
2	株式会社開発技術コンサルタント	新潟港海岸 (西海岸地区)		
	飯沼 年光 様	海岸保全施設状況調査		

人知った曲	******
令和3年度	業務扣当技術者表彰

福田 和雄

株式会社アルファ水エコンサルタンツ

番号 新潟港湾•空港整備事務所 新潟港(西港地区) 航路泊地付带施設施工方策検討業務 令和2年8月31日~令和3年3月22日

12,507千円

東京都中央区築地3-9-9 ラウンドクロス築地9F

東京本社

本業務は新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設整備事業における中ポンド余水 施設、ドライドック整備および東海岸地区放水口部の排砂管敷設に関する実施設計 及び施工方策にかかる検討を行った。

事務所名

業務名

工期

請負金額

選定理由

技術者

発電所放水口部排砂管敷設方法の検討にあたり、制約条件や課題が多い中、複 数回に渡る施設所有者との協議を行い、施工方針について了解を得た。

了解を得られるまでの調整・協議では、複数案の比較検討に際し、諸設備の再利 用および仮設案と恒久案に関する検討等、既存施設に支障を来さない極めて有益 な提案がなされ、その結果、今後の施設整備に必要な施工計画、実施図面、数量 計算書及び概算工費の算定など、成果品も優れた取りまとめがおこなわれた。

1

令和3年度 業務担当技術者表彰					2	
技術者	飯沼年光	事務所名	新潟港湾•空港整備事務所			
		業務名	新潟港海岸(西海岸地区) 海岸保全施設状況調査			
投削 省	株式会社開発技術コンサルタント	工期	令和2年4月9日~令和3年3月19日			
	新潟市中央区川岸町3-33-3	請負金額	8, 646千円			
選定理由	本業務は、新潟港海岸(西海岸地区)の安全確保及び適切な海岸管理の一環として、海岸保全施設の状況把握及び必要な措置を行った。 海岸点検を行う海岸巡視員として従事し、積極的に品質管理に努めていた。 海岸施設の管理においては、年間を通じて施設の形状変化を把握する必要があることから、各点検施設(浜幅の季節変動、突堤に設置されている安全柵の構造、漂着物の状況等)など、当該海岸の特性を把握した上で、定点を定めて状況調査をおこなった。 海岸特性を十分に把握した上で業務を遂行したし、状況を正確に記録でき、成果品の品質向上につながった。					